

ジョリパットアルファ  
JP - 100 シリーズ  
インシエントブリック (コテ) 仕上げ  
施工の手引き

【初版】平成22年4月

アイカ工業株式会社  
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジヨリパットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	135 ~ 180 m <sup>2</sup> / 缶 (水希釈50%の場合)
主 材	ジヨリパットアルファ JP-100 シリーズ 標準色 JP-100T ( ...数字 ) 特注色 JP-100 ( ...英字、 ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約 7 m <sup>2</sup> / 缶
骨 材	JF - 7 JF - 5	寒水石 (白竜) 7 厘 寒水石 (白竜) 5 厘	(20kg袋入の場合) (20kg袋入の場合)	約 2.5 m <sup>2</sup> 約 2.5 m <sup>2</sup>

< 主な施工道具 >

- ・ 金ゴテ (角ゴテ)
- ・ スチロールゴテ (スタイロフォームのような発泡スチロールでも可)
- ・ 仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)

< 下地調整 >

下地は、モルタル金ゴテ押さえ (平滑) として下さい。

## <エンシエントブリック (コテ) 仕上げ施工方法>

### 1. シーラー塗布

配 合	JS - 500	18kg
	清 水	9 ~ 18%
塗 布 量	0.15 ~ 0.2 kg / m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地に最適なシーラーを選定して下さい。  
3時間以上48時間以内

### 2. 主材 下塗り

・ジョリパットを無希釈で0.9kg/m<sup>2</sup>となるよう  
金ゴテにて平滑に塗布する。

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

### 3. 主材 配り塗り

配 合	JP - 100シリーズ	20kg
	寒水石 7厘	8kg
	寒水石 5厘	8kg
	清 水	1%
塗 布 量	約3.5kg/m <sup>2</sup>	
施工道具	金ゴテ	
	金ゴテにて平滑に材料を配る。	

#### 追いかけ (5分以内)

### 4. パターン付け

・スチロールゴテを円状に動かし、骨材がランダムに  
転がった跡をつける。(図 - 1)  
・スチロールゴテに付着したジョリパットは、濡れウエス  
やブラシなどで洗い、常にきれいに保つ。

#### 追いかけ (5分以内)

### 5. 押さえ (仕上げ)

・仕上げゴテを円状に動かし、平滑に押さえる。  
(図 - 2)

< 施工のポイント >

- ・ スチロールゴテを円状にランダムに動かし、寒水石 7 厘がランダムに転がるようにパターン付けを行う。( 図 - 1 )
- ・ 骨材が転がりにくい場合は、スチロールゴテをきれいに洗淨してから、パターン付けを行う。

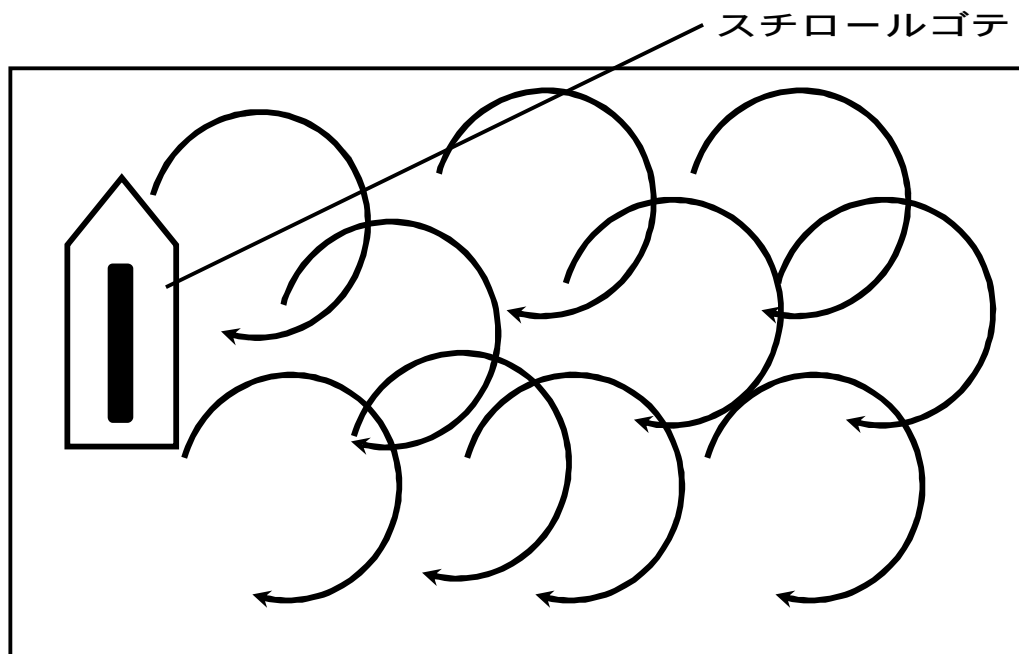


図 - 1

- ・ 仕上げゴテ（波消しゴテ）を円状に動かし、骨材が転がってできた凸部を平滑になるよう押さえる。( 図 - 2 )

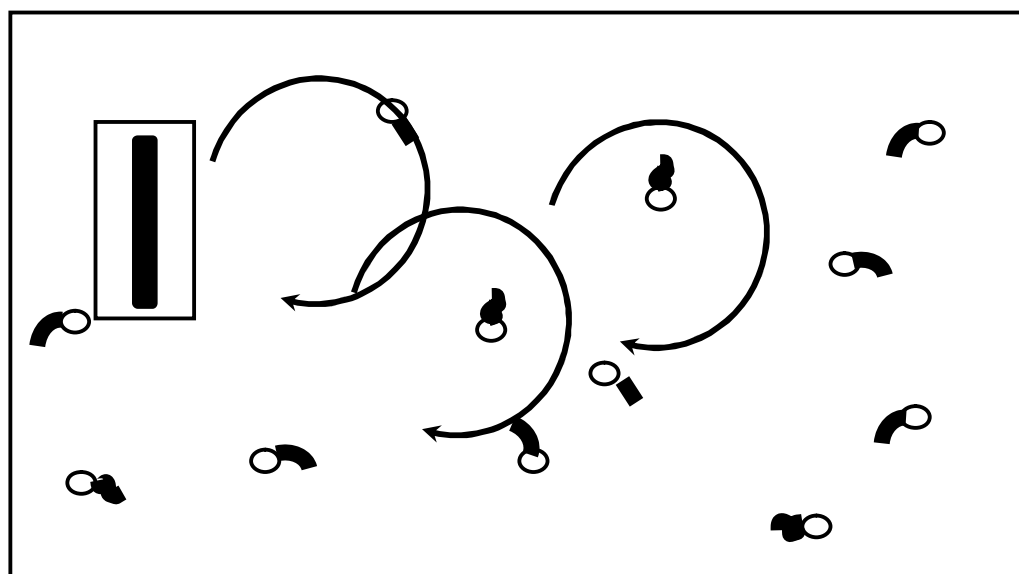


図 - 2

< 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。  
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への施流は避けてください。

以 上